関係代名詞

関係代名詞とは **(1)**

まず次の例で、和文と英文の修飾関係の違いを確認しよう。

間に何も必要ない

間に何も必要ない

(1) 私の家の近くの レストラン

the restaurant near my house

和文では「私の家の近くの」が「レストラン」を前から修飾しており、英文で は near my house が the restaurant を後ろから修飾している。

次は関係代名詞 who を用いた場合である。

間に何も必要ない

間に**関係代名詞**が必要

(2) <u>私の家の近くに住んでいる 少女</u> <u>a girl</u> **who** lives near my house

和文では「私の家の近くに住んでいる」が「少女」を前から修飾しており,英 文では who lives near my house が a girl を後ろから修飾している。

(1)の英文の near my house は前の名詞 the restaurant を修飾 (説明) する形 容詞句である。本質的にこれと同じ働きをする形容詞節を導くのが関係代名詞で, (2)の英文の関係代名詞 who で始まる節 (who lives near my house) は,a girl がどんな少女であるかを説明する形容詞節である。near my house などの形容 詞句は名詞の直後に置くことができるが、形容詞節は必ず関係代名詞が必要であ る点が異なる。つまり関係代名詞は接続詞の役割をしていると言える。(句と節の 違いについては第9章(**⇒** p.258)を参照。)

関係代名詞で始まる節によって修飾 (説明) される名詞 ((2)の英文の a girl) を 先行詞という。

関係代名詞 who, that, which

- 176. 主格の関係代名詞 who, that, which の用法 -

- □ 1. The blonde girl who (that) has just come in is Julie.
- \square 2. This is the magazine that (which) is so popular with girls.
 - □ 1. 今入って来たブロンドの女の子はジュリーです。
 - □ 2. これは女の子たちにとても人気がある雑誌です。

主格の関係代名詞 who, that, which は、先行詞である名詞(上の例文の the